

## 佛教者として 今、お伝えしたいこと

梶田 真章<sup>†</sup>

お釈迦さまの生の言葉に最も近い経典である『スッタニパータ』(スッタはたて糸・経、ニパータは集まり・集成)には「私には『これを説く』というものがない。私は、あらゆるものごとに執着があることに気づき、もろもろの見解に〔それぞれの〕こだわりを見て、執着せず、よく観察しつつ、内なる安らぎを見た。」(羽矢辰夫訳)と説かれています。35歳の時に悟りを得て80歳で入滅されるまで45年間にわたって説法を続けられたブッダが『これを説く』というものがないと言われるのはどういう意味でしょうか。なぜ仏教には多くの宗派があるのでしょうか。人は善人と悪人に分けられるのでしょうか。ご一緒に考えたいと思います。合掌

---

<sup>†</sup> 法然院